

第1期事業報告

(平成13年6月5日～平成13年9月30日)

はじめに

財団法人こしじ水と緑の会は、平成13年6月5日に設立された。当財団の事業年度は10月1日から翌年9月30日であり、第1期は6月5日から9月30日までの4か月弱の期間であった。このため、第1期は実質的な事業が始まる第2期の準備期間として位置づけ、諸準備を行った。

1. 助成事業

当財団の助成事業に関連して、助成対象活動を一般から広く公募するために必要となる「財団法人こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金」の応募要項案と申請書案を作成した。

2. 普及啓発事業

- (1) 平成13年12月15日に予定している当財団設立記念シンポジウム開催のための準備(企画案作成、会場手配)をおこなった。当財団から事務局長が東京に出向き、在京の理事1名とともに、講師との交渉・打合せをおこなった。
- (2) 「こしじ水と緑の会会報」創刊号(11月1日発行)の原稿依頼をするなど、発行準備をおこなった。
- (3) 当財団の目的・活動内容等を記載したパンフレットの構成検討、レイアウトをおこなった。

3. 会員募集

第一段階として、身近なところから会員募集を行った。期末(9月30日現在)の会員数は以下のとおりである。

- (1) 法人会員 8法人 80,000円
- (2) 個人会員 261人 522,000円

4. 基本財産の充実

健全な運営ができるよう基本財産を充実させる目的で、会員拡大と平行して身近なところから寄付を募った。期末(9月30日現在)の寄付合計は以下のとおりである。

- (1) 法人寄付 7法人 13,818,685円
- (2) 個人寄付 7人 457,000円

- 合計 14,275,685円
- うち基本財産への繰入 6,583,000円